

絵本・紙芝居作家 まついのりこ

# 絵本原画展

2024年

10/20 (日) ~ 27 (日)



『peeちゃんほしのことあそぶ』  
まついのりこ作 偕成社

まついのりこ (絵本・紙芝居作家)

## プロフィール

1934~2017年。赤ちゃん絵本、物語絵本、知識絵本と幅広く創作。紙芝居の独自性を追求し、理論を確立した。絵本『ころころぽーん』で、1976年ボローニャ国際児童図書展エルバ賞を受賞、他に『じゃあじゃあびりびり』(偕成社)『とけいのほん』(福音館)、紙芝居に『おおきくおおきくおおきなあれ』(童心社/1983年度五山賞受賞)など多数の作品がある。1991年よりベトナムで紙芝居の普及・支援を始め、ベトナム政府より『ベトナム文化功労賞』をうける。2013年まで紙芝居文化の会代表を務める。

松井エイコさん  
講演会開催決定!

10/23 (水)

【講演時間】午後3時~午後4時15分

場所：展示ホール

対象：大人向け

お話の中で、  
絵本の紹介と、  
紙芝居の実演も  
あります!



『二度と』  
松井エイコ作  
童心社

## 講演

「母まついのりこの作品世界を語る  
~生きるよろこびを求めて~」

松井エイコ (壁画家・紙芝居文化の会統括委員)

## プロフィール

武蔵野美術大学油絵科卒業後、日本有数の壁画家として全国各地に「人間」をテーマとする壁画、ステンドグラスなどを160作以上創作。壁画展を27カ所で開催。紙芝居文化の会創立に携わり、紙芝居の創作と普及に力を注ぐ。紙芝居作品に『かずとかたちのファンタジー全5巻』、平和紙芝居『二度と』(童心社)がある。2006年『二度と』は、ミュンヘン国際児童図書館企画の平和を伝えるための国際図書展に選ばれ、世界を巡る。フランス、ベトナム、ドイツ、中国、メキシコ、ペルー、日本各地にて講演。まついのりこの長女。

<場所> 名護市立中央図書館 子どもコーナー及び展示ホール

<観覧料> 無料

【問合せ先】 名護市立中央図書館

〒905-0011 沖縄県名護市宮里五丁目6番1号 (電話:0980-53-7246)